

標題

石炭及び褐炭ブリケットの隔離・積載要件

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0786
発行日 2009年10月9日

各位

石炭及び褐炭ブリケットの運送について、2011年1月1日以降 SOLAS 上強制となる見込みの IMSBC コードにおいて、それぞれ次の隔離・積載要件があります。

- ・ 褐炭ブリケット
“当該貨物は高温場所に隣接して積載してはならない。”
- ・ 石炭
“船長はこの貨物が高温場所に隣接して積載されないことを確実にすること。”

当該要件中の“高温場所”について、2009年9月に開催された IMO 小委員会 (DSC14) で審議の結果、次のように解釈することが合意されましたのでお知らせ致します。

“例えば加熱された燃料油サービスタンク及びセトリングタンクと境界を共有する貨物倉の隔壁のような、貨物と接触する部分であって継続的に 55°C を超える場所”

また、上記解釈を適用するにあたり、DSC は以下に配慮するよう勧告することにも合意しました。

“貨物倉に隣接する加熱された燃料油タンクは、燃料油の温度が 55°C 未満となるよう調整される場合であって、燃料油の温度が 24 時間中 12 時間以上 55°C を超えず、且つ、最高温度が 65°C を超えない場合には、通常は高温場所と見なしてはならない。”

なお、DSC14 で合意された上記解釈案は 2010 年 5 月開催予定の MSC87 で承認された後、IMSBC コード強制化前に MSC サーキュラーとして発行される予定です。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)
本部 管理センター 材料艀装部
住所: 東京都千代田区紀尾井町 4-7 (郵便番号 102-8567)
Tel.: 03-5226-2020
Fax: 03-5226-2057
E-mail: eqd@classnk.or.jp

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ (URL: www.classnk.or.jp) においてご覧いただけます。